

## 平成 28 年度第 2 回農用地等の借受希望の公募結果（速報値）

農地中間管理事業を活用した農用地の借受け希望者の募集を締め切りました。応募件数は、延べ 224 件、総面積は、延べ 302 ha という結果となりました。平成 27 年度の実績と比べ、件数で△ 27 件、総面積で△ 378 ha といずれも減少しました。詳細は、近日中に機構ホームページで公表します。

### 【応募者の分類】

総件数	個人	法人	希望面積 (ha)
224	163	61	302
(251)	(145)	(106)	(680)
<89%>	<112%>	<58%>	<44%>

※ ( ) は前年度件数、< > は前年比

## ☆耕作放棄地再生利用交付金活用のススメ

### ①再生利用交付金×移住促進条例⇒個人負担が 1/10 に！

国の「[耕作放棄地再生利用交付金](#)」を使って、農地の再生に一定の補助が出る仕組みがあります。平成 28 年度から始まった京都府による「[移住促進特別区域](#)」では、さらに京都府と市町村の上乗せにより、要件を満たせば事業実施者の負担が 1/10 になります。

### ②農地中間管理機構も耕作放棄地の再生に乗り出します！

農地中間管理機構でも、同交付金の活用による耕作放棄地の再生を検討しています。現在、再生に係る課題を抽出するため試験的に 20 a 程度の耕作放棄地を再生すべく、[京都府担い手育成総合支援協議会](#)（事務局：（一社）京都府農業会議）、広域振興局、実施地区の市町村と協議中です。今後も府内の農地の有効活用に向けて、関係機関が一丸となって耕作放棄地の再生に取り組んでいきます。



(再生前)



(再生後)

## 宮津市養老中部地区京力農場プランが完成

宮津市養老中部地域（大島、岩ヶ鼻、外垣、長江）の農業経営の将来を考えて地域を守る「[京力農場プラン](#)」の検討状況については、8月号でもご紹介しましたが、熱心な集落での話し合いを経て、10月20日、プランの最終案が宮津市から地域の農家に示され、了承されました。プランでは、農地中間管理事業の活用も目指した内容となっており、今後、当機構としても、農地の集積をはじめ、計画の実現に向けて府・市や関係団体と協働し、取り組んでいきます。



(検討会の様子)

## ☆参入企業の真剣な取り組み紹介⑥☆～阿部農地利用推進員レポート～

「農業法人 福喜農園(株)を設立し、お茶栽培を始めたのが平成18年9月、10年前のことでした」と語り始めた**松村産業(株) 松村 竹治社長**。その思いをお聴きしました。「以来、本当に色々な苦勞の連続で、どうにか当初の事業計画の3ha×10年を達成。今や32haの茶園に育ちました。将来、自ら茶園経営者を志すメンバー3人を中心に、管理運営され、京都府・京丹後市、農地中間管理機構、JA 京都をはじめ関係団体のご支援とご指導を頂き、京丹後茶生産組合のメンバーが協力し、製茶工場である



(頼もしいスタッフの面々)

京丹後製茶(株)を平成20年3月にスタートさせ今日に至っています。現在は目標のまだ40%弱の収穫量ですが、普及センター指導の下、品質の向上を図り、今や世界ブランドとなった宇治茶の産地の1つに名が挙がるよう努力を重ねて参りますので、皆様、今後も尚一層のご指導を頂きます様、宜しくお願い致します。”**目指せ100ha!!**”をスローガンに頑張ります。」と、語る瞳は輝きに満ちていました。



(笑顔の松村社長⑥、創立メンバーの米田さん)

## ☆地域集積協力金を活用した事例紹介⑤☆～福知山市大門地区～

農地中間管理事業により地域の農地面積の2割以上を集積した場合は、地域集積協力金が地域に交付されます。この交付金を使って地域の農業振興のために有効活用された事例をご紹介します。今回ご紹介する大門地区では、集落60戸のうち50戸が出資し設立した「株式会社大門ファーム」に集落の農地の約6割を集積しました。農地は「拾ヶ池」水系の比較的条件の良い場所にあり、美味しい米が収穫できると代表の拝野正美さんも自信を持っておられます。大門ファームでは、地域集積協力金を使い30石用乾燥機や粃摺り機、稲刈り機などを整備し、営農の効率化を図りました。現在、コシヒカリの他、2haで酒造用掛け米の「**京の輝き**」を栽培し、また、4棟あるハウスでは万願寺甘とうの生産にも力を入れています。「大門の美味しい米をもっと食べてほしい」と、コシヒカリは集落各戸のほか集落内の老人ホームにも給食用として販売をしています。また、品質向上のためミニライスセンターの設置にも取り組んでいくとのこと。今後について拝野さんは、集落では高齢化などにより耕作が難しくなる農地も増えると思われるため、その受け皿として、農地と集落を守り、堅実な経営をしていきたいと話しておられました。



(協力金で購入した30石用乾燥機と代表の拝野正美氏)

## ✿イベントガイド✿

開催日	催事名	会場	お問い合わせ
11月8日(火) ～18日(金)	リーダー養成研修(受講生募集)	(場所等、 <a href="#">詳細はこちら</a> )	京都農人材育成センター
12月12日(月)	農地農政相談	福知山市内複数会場	福知山市農業委員会事務局
12月15日(木)	山城地域就農相談日	府木津総合庁舎	山城北農業改良普及センター 山城南農業改良普及センター
◆ある程度の就農準備ができています方を相談対象として想定しております。 ◆就農準備がどの程度できているかにより、他の相談機関を紹介する場合がありますので、御了承ください。			

京都府農地中間管理機構では、平成28年4月から「FarmBankNews」を発行し、農地中間管理事業を中心とした様々な情報をお届けします。